

令和4年9月14日地域政策科学研究科委員会制定

(1) 教育目標と求める学生像

地域政策科学専攻は、学際的かつ政策科学的な教育課程を通じて、地域社会が提起する諸課題に対応できる理論と応用の研究能力を高め、地域社会の各分野で中核的役割を担う高度な専門性を備えた人材を養成することを目的としています。

本専攻では、広く学際的な観点から地域の多様な政策課題に対応した研究に取り組み、時代の進展と地域社会の要請に応える高度で専門的な研究能力を身につけようとする学生を求めます。

(2) 入試の際に求める知識・技能・関心

広く学際的な観点から地域の多様な政策課題に対応した研究に取り組み、時代の進展と地域社会の要請に応える高度で専門的な研究能力を身につけるために、以下に掲げる知識、技能、関心を有している学生あるいは社会人を求めます。

- ・ 地域的諸問題および地域政策に対する強い研究上の関心
- ・ 大学院での研究の基礎となる当該分野・領域に関する学力
- ・ 大学院での研究に関する明確な目標と計画

(3) 入学者選抜の基本方針

地域政策科学専攻では、下表に記した方法で、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（以下、「主体性等）」の学力の3要素を評価します。

入試の種類	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性等
一般入試（前期）	専門科目		面接
一般入試（後期）	専門科目		口述試験、面接
社会人特別入試	口述試験		面接
社会人特別推薦入試	面接		面接
外国人留学生特別入試	専門科目		面接